

東京と総支部政策
委員文京区担当
宮崎区議の政策と
活動をご紹介します

前文京区議会議長
宮崎文雄
維新の会、文京クラブレポート

平成25年4月号外文京区版

ず〜つと
議員削減を主張し
ボランティアを
応援しています。



速報！東京メトロ江戸川橋駅に エレベーター設置決定！

前文京区議会議長 宮崎 文雄氏語る

かねてより、推進し住民の方々が
希望していた有楽町線江戸川橋駅エレベーター設置
工事が下記の予定で行う事になりました。

「江戸川橋駅バリアフリー化」工事（案）

- ・工事場所：文京区関口1丁目21番地
 - ・工 期：占有申請許可日～平成27年8月末まで
 - ・企 業 社：東京地下鉄株式会社 改良建設部
 - ・施工会社：大豊建設株式会社 東京支店
- 「次にエスカレーターを設置したいと思います」



宮崎文雄のプロフィール

昭和18年3月20日生 東京都出身

私立城北高校、明治大学商学部卒業、宝石店経営。

文京区議会議員4期目。

区議会議長、予算委員長、決算委員長、議会運営委員長、厚生委員長等。民生児童委員、保護司、少年補導委員、文京区体育指導員、青少年対策音羽地区委員会会長、文京区小P連会長、旧文京五中PTA会長及び同窓会会長、関台小PTA会長及び同窓会副会長、関水町会会長、NPO 文京介護サポート理事長、オペラ CITTADINO や文京童謡の会相談役、若獅子クラブ会長等歴任。



9年間、毎朝交通整理等のボランティア

〈私は即原発廃止です〉

今の原子力発電所のハード、ソフト面ともに管理体制に不安です

編集人：宮崎 文雄

U R L : <http://www.j-miyazaki.com>

e-mail fmiyazaki0320@yahoo.co.jp

〒112-0014 文京区関口1-23-6-613



日本維新

号外

発行元
日本維新の会
党本部
〒542-0082
大阪府大阪市中央区島之内一丁目
17番16号 三栄長堀ビル2F
TEL 06-4963-8800/FAX 06-4963-8801
東京都総支部
〒107-0052
東京都港区赤坂一丁目11-28
常和赤坂一丁目ビル4F
TEL 03-5570-5300/FAX 03-3582-8112

日本維新の会は次の政策を発表致しました。

「日本維新の会」と「みんなの党」平成 25 年施行の都議会議員選挙に向けての共通政策

平成 25 年 3 月 1 日

■日本の未来を東京から指し示す

- ・電力の送発電分離を推進し、小規模分散型電源の都内立地を進める。高効率ガスタービン発電所の設置や新エネルギーを拡大し、東京から「原発依存」ゼロを目指す。
- ・2020 オリンピック・パラリンピック招致を推進。
- ・都営地下鉄と東京メトロの経営統合・民営化を実現。地下鉄の 24 時間化を目指す。

■道州制先取り、「アジアの首都」へ

- ・グローバル企業の拠点立地を進めるため「アジアヘッドクォーター特区」を推進。
- ・消費税の地方税化に向けて、他の道府県と「列藩同盟」を創設。
- ・ハローワーク等の国の出先機関を都が全て引き取り、権限・人間・財源の移譲を全国に先駆けて進める。
- ・羽田空港の 24 時間ハブ空港化を進める。
- ・道州制実現による地域分権を見据えて、外国人地方参政権の付与に反対。

■国に先駆けた新しい行政のかたちを提示

- ・都知事の年間給与 3 割削減。退職金廃止。
- ・議員報酬の 3 割削減。費用弁償の廃止。議長、副議長以外の公用車廃止。
- ・都議会の定数を 127 名から 100 名に削減（今季 4 年で）。将来的には半減を目指す。
- ・天下りの根絶。天下り禁止条例の制定。
- ・大阪府・市と同様の「職員基本条例」を制定し幹部職員の 3 割を民間用、職員を「身分から職業」へ。
- ・上下水道を含めた全ての公営企業の民営化。外郭団体の統廃合を進めて必要最小限に。

■民間の経営力を活かした東京の居住環境向上と競争力強化

- ・環状新交通（メトロセブン・エイトライナー）や首都高の大深度地下化を実現。
- ・「東京医療特区」を定め、医療への株式会社参入、混合（併用）診療を解禁。
- ・子育て・介護にバウチャーを導入。0～1 歳児保育は家庭的保育の供給量を大幅に増やす。
- ・教育委員会制度の抜本改革。教育長の民間人採用。知事の教育目標設定などを定めた「教育基本条例」の制定。



（前東京都知事）



（大阪市長）